



2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年2月2日
上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社
 コード番号 3116 URL <https://www.toyota-boshoku.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 沼 毅
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小木曾 毅 TEL (0566)26-0313
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	1,034,946	12.0	42,466	25.3	44,836	34.4	29,252	69.4	24,498	96.5	40,160	67.6
2021年3月期第3四半期	923,655	△12.7	33,880	△15.2	33,368	△18.6	17,271	△26.2	12,467	△29.1	23,965	23.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	131.10	—
2021年3月期第3四半期	66.73	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	886,422	390,657	356,703	40.2
2021年3月期	845,778	369,650	334,935	39.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	35.00	45.00
2022年3月期	—	32.00	—		
2022年3月期（予想）				32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,380,000	8.5	60,000	5.1	61,000	6.4	37,000	18.6	198.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期3Q	187,665,738株	2021年3月期	187,665,738株
2022年3月期3Q	799,899株	2021年3月期	818,460株
2022年3月期3Q	186,859,132株	2021年3月期3Q	186,836,721株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2022年2月2日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ、売上収益は、グローバルにおけるコロナ禍からの需要回復などにより、1,112億円（12.0%）増加の1兆349億円となりました。利益につきましては、増産増収の影響などにより、営業利益は、前年同期に比べ85億円（25.3%）増加の424億円、税引前利益は、前年同期に比べ114億円（34.4%）増加の448億円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に比べ120億円（96.5%）増加の244億円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結累計期間より報告セグメント区分を変更しております。詳細については、P.10「(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）(1) 一般情報」をご覧ください。

①日本

当地域におきましては、主に第3四半期の半導体などの部品供給問題などによる減産はあったものの、モデルチェンジに伴う新製品効果などにより、売上収益は、前年同期に比べ77億円（1.5%）増加の5,191億円となりました。営業利益につきましては、減産の影響はあったものの、モデルチェンジに伴う新製品効果などにより、37億円（87.0%）増加の80億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、需要回復による生産台数の増加などにより、売上収益は、前年同期に比べ571億円（32.8%）増加の2,313億円となりました。営業利益につきましては、モデルチェンジに伴う増産の影響などにより、前年同期に比べ14億円（前年同期は営業損失2億円）増加の11億円となりました。

③中国

当地域におきましては、半導体などの部品供給問題による減産影響はあったものの、為替の影響により、売上収益は、前年同期に比べ128億円（9.2%）増加の1,521億円となりました。営業利益につきましては、減産の影響などにより、前年同期に比べ50億円（△30.3%）減少の115億円となりました。

④アジア・オセアニア

当地域におきましては、需要回復による生産台数の増加などにより、売上収益は、前年同期に比べ347億円（34.8%）増加の1,347億円となり、営業利益につきましては、増産の影響などにより、前年同期に比べ88億円（82.9%）増加の194億円となりました。

⑤欧州・アフリカ

当地域におきましては、需要回復による生産台数の増加などにより、売上収益は、前年同期に比べ85億円（15.0%）増加の656億円となりました。営業利益につきましては、増産の影響があったものの、諸経費の増加などにより、前年同期に比べ3億円（△13.3%）減少の23億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の財政状態につきましては、資産は、現金及び現金同等物並びに営業債権及びその他の債権の増加などにより、前連結会計年度末に比べ406億円増加の8,864億円となりました。一方、負債は、前連結会計年度末に比べ196億円増加し、4,957億円となりました。主な要因は、営業債務及びその他の債務の増加によるものです。資本は、前連結会計年度末に比べ210億円増加し、3,906億円となりました。主な要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を、売上収益1兆3,800億円、営業利益600億円、税引前利益610億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は370億円と見込んでおり、2021年4月28日の公表値から変更しております。

なお、通期予想為替レートにつきましては、1USD=112円、1EUR=130円、1THB=3.4円、1CNY=17.4円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	195,180	213,968
営業債権及びその他の債権	222,827	236,184
棚卸資産	61,848	71,630
その他の金融資産	14,416	11,703
未収法人所得税	3,710	5,739
その他の流動資産	8,868	10,080
流動資産合計	506,851	549,306
非流動資産		
有形固定資産	263,841	259,115
のれん	4,881	4,882
無形資産	13,177	12,479
持分法で会計処理されている投資	13,447	13,361
その他の金融資産	26,219	29,106
繰延税金資産	15,725	16,551
その他の非流動資産	1,632	1,618
非流動資産合計	338,926	337,115
資産合計	845,778	886,422

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	175,133	186,537
社債及び借入金	22,151	30,387
その他の金融負債	4,076	5,783
未払法人所得税	7,498	8,236
引当金	5,937	6,405
その他の流動負債	71,213	74,428
流動負債合計	286,010	311,779
非流動負債		
社債及び借入金	119,623	110,253
その他の金融負債	6,490	7,910
退職給付に係る負債	55,376	56,465
引当金	224	263
繰延税金負債	6,552	7,244
その他の非流動負債	1,848	1,848
非流動負債合計	190,116	183,986
負債合計	476,127	495,765
資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	3,092	3,097
利益剰余金	316,931	329,777
自己株式	△1,620	△1,583
その他の資本の構成要素	8,131	17,011
親会社の所有者に帰属する持分合計	334,935	356,703
非支配持分	34,715	33,953
資本合計	369,650	390,657
負債及び資本合計	845,778	886,422

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	923,655	1,034,946
売上原価	832,450	925,600
売上総利益	91,204	109,346
販売費及び一般管理費	58,371	66,841
その他の収益	4,473	3,226
その他の費用	3,426	3,264
営業利益	33,880	42,466
金融収益	1,428	2,837
金融費用	1,810	713
持分法による投資利益 (△は損失)	△130	245
税引前四半期利益	33,368	44,836
法人所得税費用	16,097	15,583
四半期利益	17,271	29,252
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	12,467	24,498
非支配持分	4,803	4,754
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	66.73	131.10
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	17,271	29,252
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△11	898
その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の 公正価値の純変動額	3,461	1,428
持分法によるその他の包括利益	5	52
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	3,230	8,360
その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の 公正価値の純変動額	0	△18
持分法によるその他の包括利益	8	187
税引後その他の包括利益合計	6,694	10,908
四半期包括利益	23,965	40,160
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	18,115	34,246
非支配持分	5,850	5,914

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					確定給付制度の 再測定
2020年4月1日残高	8,400	3,044	289,880	△1,674	—
四半期利益			12,467		
その他の包括利益合計					△20
四半期包括利益	—	—	12,467	—	△20
自己株式の取得				△0	
自己株式の処分		△13		54	
配当金			△6,725		
子会社に対する所有者持分の変動		67			
増資による変動					
連結範囲の変動					
利益剰余金への振替			△21		20
所有者との取引額合計	—	53	△6,746	54	20
2020年12月31日残高	8,400	3,098	295,601	△1,620	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2020年4月1日残高	4,167	△98	△12,668	291,051	30,649	321,701
四半期利益				12,467	4,803	17,271
その他の包括利益合計	3,467	0	2,200	5,647	1,046	6,694
四半期包括利益	3,467	0	2,200	18,115	5,850	23,965
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				40		40
配当金				△6,725	△4,955	△11,681
子会社に対する所有者持分の変動				67	△105	△37
増資による変動				—	151	151
連結範囲の変動				—	39	39
利益剰余金への振替	0			—		—
所有者との取引額合計	0	—	—	△6,618	△4,869	△11,487
2020年12月31日残高	7,635	△98	△10,467	302,548	31,631	334,179

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					確定給付制度の 再測定
2021年4月1日残高	8,400	3,092	316,931	△1,620	—
四半期利益			24,498		
その他の包括利益合計					867
四半期包括利益	—	—	24,498	—	867
自己株式の取得				△0	
自己株式の処分		4		37	
配当金			△12,519		
子会社に対する所有者持分の変動		0			
利益剰余金への振替			867		△867
所有者との取引額合計	—	5	△11,651	36	△867
2021年12月31日残高	8,400	3,097	329,777	△1,583	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2021年4月1日残高	8,849	△98	△619	334,935	34,715	369,650
四半期利益				24,498	4,754	29,252
その他の包括利益合計	1,479	△18	7,420	9,748	1,159	10,908
四半期包括利益	1,479	△18	7,420	34,246	5,914	40,160
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				42		42
配当金				△12,519	△6,676	△19,195
子会社に対する所有者持分の変動				0	△0	—
利益剰余金への振替	—			—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	△12,477	△6,676	△19,153
2021年12月31日残高	10,328	△117	6,800	356,703	33,953	390,657

- (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、各地域において現地法人が包括的な戦略立案し、事業活動を展開しております。

国内においては当社が、北中南米については米国、カナダと地理的近接度によりメキシコ、ブラジル、アルゼンチンを加えトヨタ紡織アメリカ(株)が、アジア・オセアニア（主にタイ、インド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、ベトナム、オーストラリア等）については、最適生産・供給体制の両面から地域に密着した体制強化のため、トヨタ紡織アジア(株)が、中国については、豊田紡織（中国）有限公司が担当しております。欧州・アフリカ（主にフランス、ポーランド、ロシア、スロバキア、トルコ、南アフリカ等）についてはトヨタ紡織ヨーロッパ(株)が担当しており、これらを1つのマネジメント単位として管理しております。

当連結会計年度より、当社グループにおける業績管理区分の見直しにより、従来「アジア・オセアニア」に含まれていた中国地域を「中国」として別掲しております。その結果、「日本」「北中南米」「アジア・オセアニア」及び「欧州・アフリカ」の4区分としていた報告セグメントを、「日本」「北中南米」「中国」「アジア・オセアニア」及び「欧州・アフリカ」の5区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、区分変更後の報告セグメントの区分方法に基づき作成したものを開示しております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)
	日本	北中南米	中国	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	473,581	171,915	130,989	91,055	56,112	923,655	—	923,655
セグメント間の内部売上収益 (注2)	37,801	2,300	8,289	8,922	958	58,272	△58,272	—
計	511,383	174,215	139,278	99,978	57,071	981,927	△58,272	923,655
セグメント利益又は損失(△)	4,297	△284	16,514	10,624	2,737	33,888	△8	33,880
金融収益								1,428
金融費用								1,810
持分法による投資損失(△)								△130
税引前四半期利益								33,368

(注1) セグメント利益の調整額△8百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)	
	日本	北中南米	中国	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	471,869	228,810	144,388	125,235	64,642	1,034,946	—	1,034,946	
セグメント間の内部売上収益 (注2)	47,275	2,588	7,712	9,527	1,012	68,116	△68,116	—	
計	519,145	231,398	152,101	134,763	65,655	1,103,063	△68,116	1,034,946	
セグメント利益	8,037	1,187	11,512	19,433	2,374	42,545	△78	42,466	
金融収益									2,837
金融費用									713
持分法による投資利益									245
税引前四半期利益									44,836

(注1) セグメント利益の調整額△78百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。